

- 1 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
① 武家造 ② 書院造 ③ 寝殿造 ④ 数寄屋造
- 2 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
① 伊賀国 ② 大和国 ③ 山城国 ④ 加賀国
- 3 室町時代に惣村で村の運営のために行われた、住民による話し合いの集会を何という？
① 座 ② 寄合衆 ③ 寄り合い ④ 惣領
- 4 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
① 建武の新政 ② 平治の乱 ③ 承久の乱 ④ 保元の乱
- 5 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
① 細川勝元 ② 富樫政親 ③ 山名宗全 ④ 畠山義就
- 6 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
① 足利義政 ② 足利尊氏 ③ 足利義持 ④ 足利義満
- 7 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 二条河原の落書 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 枕草子
- 8 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
① 南蛮貿易 ② 日宋貿易 ③ 日明貿易 ④ 朱印船貿易
- 9 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
① 探題 ② 管領 ③ 守護 ④ 地頭
- 10 鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか？
① 寛政の改革 ② 明治維新 ③ 天保の改革 ④ 建武の新政
- 11 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇の政権から離反し、京都に武家政権を樹立した人物は誰？
① 足利義教 ② 足利義政 ③ 足利尊氏 ④ 足利義満
- 12 室町時代に回数が増え、貨幣経済が浸透するきっかけとなった定期的な市場のことを何という？
① 定期市 ② 問屋 ③ 仲買 ④ 座
- 13 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
① 足利義満 ② 足利義政 ③ 足利尊氏 ④ 足利義持
- 14 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？
① 年寄衆 ② 引付衆 ③ 評定衆 ④ 会合衆
- 15 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
① 足利義満 ② 足利直義 ③ 足利尊氏 ④ 足利義詮
- 16 室町時代、京都に慈照寺銀閣を建てて、簡素で気品ある文化の発展を支えた将軍は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利義教



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	書院造 は、床の間、違い棚、付け書院といった装飾的かつ機能的な要素が備わっているのが最大の特徴です。		2 書院造	☐
2	加賀国 では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		4 加賀国	☐
3	「 寄り合い 」は、村の運営に関わる重要な事項を決定するための集会です。		3 寄り合い	☐
4	建武の新政 では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		1 建武の新政	☐
5	当時の加賀国では、守護大名の 富樫政親 が教団の勢力を抑えようと対立を深めました。		2 富樫政親	☐
6	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。		4 足利義満	☐
7	二条河原の落書 は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		1 二条河原の落書	☐
8	日明貿易 は、当時の日本にとって中国の文物を輸入する重要な手段でした。		3 日明貿易	☐
9	「 管領 」は幕府の最高職であり、将軍に代わって政務を取り仕切る重要な役割を担いました。		2 管領	☐
10	後醍醐天皇は、天皇中心の政治を行うために、公家を重用し武士の意見を十分に聞き入れない政策を行いました。		4 建武の新政	☐
11	足利尊氏 は有力な武士団を率いて後醍醐天皇に背き、光明天皇を立てて京都に新しい武家政権を樹立しました。		3 足利尊氏	☐
12	定期市 は、3のつく日や6のつく日など、決められた日に地域の人々が集まって開かれました。		1 定期市	☐
13	足利義政 は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		2 足利義政	☐
14	会合衆 は、堺の有力者による合議組織です。		4 会合衆	☐
15	室町幕府の第3代将軍である 足利義満 は、力のある守護大名を抑え込むと同時に、1392年に南朝の天皇から北朝の天皇へ位を譲らせる形で南北朝を合体（統一）させました。		1 足利義満	☐
16	足利義政 は京都の東山に山荘を構え、茶の湯や華道、連歌などの文化的な活動を奨励しました。		3 足利義政	☐

言えなかった用語ノート

- 1 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
① 後白河天皇 ② 後鳥羽天皇 ③ 後醍醐天皇 ④ 後深草天皇
- 2 下剋上の風潮の中で、守護大名が衰えた後に各地で登場した新しい支配者のことを何という？
① 戦国大名 ② 公家 ③ 守護大名 ④ 国司
- 3 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
① 評定衆 ② 管領 ③ 執権 ④ 探題
- 4 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
① 朝貢貿易 ② 勘合貿易 ③ 南蛮貿易 ④ 中継貿易
- 5 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
① 朝貢貿易 ② 南蛮貿易 ③ 勘合貿易 ④ 中継貿易
- 6 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 新古今和歌集 ② 万葉集 ③ 古今和歌集 ④ 拾遺和歌集
- 7 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
① 伊賀国 ② 大和国 ③ 山城国 ④ 加賀国
- 8 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
① 首里 ② 那覇 ③ 浦添 ④ 佐敷
- 9 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 光厳天皇 ④ 後醍醐天皇
- 10 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 二条河原の落書 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 枕草子
- 11 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？
① 17世紀 ② 15世紀 ③ 16世紀 ④ 14世紀
- 12 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
① 伊勢国 ② 大和国 ③ 近江国 ④ 山城国
- 13 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
① 五五調 ② 五七調 ③ 七五調 ④ 七七調
- 14 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
① 港町 ② 城下町 ③ 宿場町 ④ 門前町
- 15 室町時代に門徒が団結して一向一揆を起こした、その信仰のもとになった仏教の宗派を何というか？
① 日蓮宗 ② 浄土真宗 ③ 禅宗 ④ 浄土宗



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。		3 後醍醐天皇	☐
2	戦国大名は、領民を直接掌握し、分国法を作るなどして独自の領地支配を行いました。		1 戦国大名	☐
3	管領は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。		2 管領	☐
4	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく中継貿易を行いました。		4 中継貿易	☐
5	足利義満が開始した勘合貿易は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		3 勘合貿易	☐
6	万葉集は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		2 万葉集	☐
7	加賀国では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		4 加賀国	☐
8	首里は琉球王国の王都として整備され、首里城が置かれました。		1 首里	☐
9	この武士たちの不満を受け、足利尊氏が後醍醐天皇に反旗を翻しました。		4 後醍醐天皇	☐
10	二条河原の落書は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		1 二条河原の落書	☐
11	15世紀に入り、尚巴志が各地の勢力を平定して沖縄本島を統一し、琉球王国を建国しました。		2 15世紀	☐
12	1428年に近江国（現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		3 近江国	☐
13	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「七五調」のリズムで表現しました。		3 七五調	☐
14	港町は、船による海上輸送の拠点として、国内外の物資が荷揚げされる場です。		1 港町	☐
15	浄土真宗は「悪人正機」の教えを掲げ、身分に関係なく救われることを説いたため、農民や商人たちに深く浸透しました。		2 浄土真宗	☐

言えなかった用語ノート

- 1 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？
① 和室 ② 土間 ③ 茶室 ④ 洋室
- 2 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
① 狩野正信 ② 狩野元信 ③ 雪舟 ④ 如拙
- 3 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？
① 北山文化 ② 東山文化 ③ 国風文化 ④ 天平文化
- 4 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？
① 享徳の乱 ② 明応の政変 ③ 観応の擾乱 ④ 応仁の乱
- 5 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
① 朝貢貿易 ② 勘合貿易 ③ 南蛮貿易 ④ 中継貿易
- 6 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？
① 山城国一揆 ② 一向一揆 ③ 正長の土一揆 ④ 土一揆
- 7 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
① 足利義満 ② 足利尊氏 ③ 後醍醐天皇 ④ 北条高時
- 8 15世紀、琉球王国を建国する前に、それまで分立していた北山・中山・南山の3つの勢力をまとめて何という？
① 三山 ② 三職 ③ 三省 ④ 三成
- 9 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 古今和歌集 ② 新古今和歌集 ③ 万葉集 ④ 拾遺和歌集
- 10 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
① 一揆 ② 徳政 ③ 分国法 ④ 寄合
- 11 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
① 沖縄本島 ② 佐渡島 ③ 種子島 ④ 五島列島
- 12 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
① 探題 ② 評定衆 ③ 執権 ④ 管領
- 13 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
① 足利義満 ② 足利義政 ③ 足利尊氏 ④ 足利義持
- 14 室町幕府が、中国の明と行っていた貿易のことを何という？
① 南蛮貿易 ② 日宋貿易 ③ 勘合貿易 ④ 朱印船貿易
- 15 観阿弥・世阿弥の父子を保護し、能が芸術として大成する後ろ盾となった室町幕府の第3代将軍は誰か？
① 足利義満 ② 足利義政 ③ 足利義教 ④ 足利尊氏



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>和室</u> は、床の間という芸術品を飾る空間や、畳という天然素材の床材を備えた部屋です。		1 <u>和室</u>	☐
2	<u>雪舟</u> は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		3 <u>雪舟</u>	☐
3	<u>東山文化</u> は、禅宗の影響を強く受けているのが特徴です。		2 <u>東山文化</u>	☐
4	<u>応仁の乱</u> は1467年に始まり、約11年間にわたって京都を舞台に繰り広げられた戦いです。		4 <u>応仁の乱</u>	☐
5	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく <u>中継貿易</u> を行いました。		4 <u>中継貿易</u>	☐
6	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		2 <u>一向一揆</u>	☐
7	<u>後醍醐天皇</u> は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		3 <u>後醍醐天皇</u>	☐
8	15世紀の初め、中山の王であった尚巴志が、この3つの勢力を統一しました。		1 <u>三山</u>	☐
9	<u>万葉集</u> は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		3 <u>万葉集</u>	☐
10	土一揆において農民たちは「 <u>徳政</u> 」を要求しました。		2 <u>徳政</u>	☐
11	<u>沖縄本島</u> を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		1 <u>沖縄本島</u>	☐
12	<u>管領</u> は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。		4 <u>管領</u>	☐
13	<u>足利義政</u> は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		2 <u>足利義政</u>	☐
14	<u>勘合貿易</u> は、倭寇の取り締まりを条件に明との間で行われた公貿易です。		3 <u>勘合貿易</u>	☐
15	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。		1 <u>足利義満</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 二条河原の落書 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 枕草子 ☐ ☐
- 2 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
① 室町幕府 ② 鎌倉幕府 ③ 江戸幕府 ④ 明治政府 ☐ ☐
- 3 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
① 惣 ② 寄合 ③ 土倉 ④ 座 ☐ ☐
- 4 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
① 朱印船貿易 ② 遣唐使 ③ 北前船貿易 ④ 勘合貿易 ☐ ☐
- 5 借金の帳消しなどを求めて、高利貸しなどを襲撃した農民らの蜂起を何という？
① 国一揆 ② 土一揆 ③ 島原の乱 ④ 一向一揆 ☐ ☐
- 6 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
① 光厳天皇 ② 足利義満 ③ 後醍醐天皇 ④ 足利尊氏 ☐ ☐
- 7 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
① 下剋上 ② 一揆 ③ 一門 ④ 落胤 ☐ ☐
- 8 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
① 能楽 ② 水墨画 ③ 書院造 ④ 枯山水 ☐ ☐
- 9 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
① 足利義詮 ② 足利直義 ③ 足利尊氏 ④ 足利義満 ☐ ☐
- 10 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
① 港町 ② 城下町 ③ 宿場町 ④ 門前町 ☐ ☐
- 11 下剋上とは、下の身分の者が上の身分の者を何によって倒し、その地位を奪うことか？
① 門地 ② 家格 ③ 実力 ④ 血縁 ☐ ☐
- 12 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
① 南蛮貿易 ② 日明貿易 ③ 朱印船貿易 ④ 日宋貿易 ☐ ☐
- 13 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇の政権から離反し、京都に武家政権を樹立した人物は誰？
① 足利義政 ② 足利尊氏 ③ 足利義教 ④ 足利義満 ☐ ☐
- 14 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
① 座 ② 問屋 ③ 見世棚 ④ 定期市 ☐ ☐
- 15 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
① 保元の乱 ② 平治の乱 ③ 建武の新政 ④ 承久の乱 ☐ ☐
- 16 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利義教 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>二条河原の落書</u> は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		1 <u>二条河原の落書</u>	☐
2	<u>鎌倉幕府</u> は、北条氏が実権を握り、武士による裁判や土地支配を行う仕組みを整えていました。		2 <u>鎌倉幕府</u>	☐
3	「 <u>土倉</u> （どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。		3 <u>土倉</u>	☐
4	足利義満が明の皇帝と交渉し、正式な貿易が始まりました。		4 <u>勘合貿易</u>	☐
5	「 <u>土一揆</u> （つちいっき）」は、経済的な困窮に追い込まれた農民たちが団結して起こした反乱です。		2 <u>土一揆</u>	☐
6	この武士たちの不満を受け、足利尊氏が <u>後醍醐天皇</u> に反旗を翻しました。		3 <u>後醍醐天皇</u>	☐
7	「 <u>下剋上</u> 」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。		1 <u>下剋上</u>	☐
8	<u>枯山水</u> は、池や川などの水を用いず、白砂や石の配置によって、山水の風景や海、大自然の深淵さを表現する庭園様式です。		4 <u>枯山水</u>	☐
9	室町幕府の第3代将軍である <u>足利義満</u> は、力のある守護大名を抑え込むと同時に、1392年に南朝の天皇から北朝の天皇へ位を譲らせる形で南北朝を合体（統一）させました。		4 <u>足利義満</u>	☐
10	<u>港町</u> は、船による海上輸送の拠点として、国内外の物資が荷揚げされる場です。		1 <u>港町</u>	☐
11	かつての伝統的な秩序や家柄が重んじられる時代から、個人の能力や武力が重要視される時代へと変化しました。これが「 <u>実力</u> 」主義的な社会風潮である下剋上の本質です。		3 <u>実力</u>	☐
12	<u>日明貿易</u> は、当時の日本にとって中国の文物を輸入する重要な手段でした。		2 <u>日明貿易</u>	☐
13	<u>足利尊氏</u> は有力な武士団を率いて後醍醐天皇に背き、光明天皇を立てて京都に新しい武家政権を樹立しました。		2 <u>足利尊氏</u>	☐
14	寺社はその権威と安全性を背景に、参拝者が集まる門前や街道の要所に <u>定期市</u> を開かせました。		4 <u>定期市</u>	☐
15	<u>建武の新政</u> では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		3 <u>建武の新政</u>	☐
16	尊氏は、鎌倉幕府の伝統があった関東地方を安定して統治するため、自身の子供や一族を派遣して「鎌倉府」を置きました。		1 <u>足利尊氏</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 1467年、将軍の跡継ぎ問題と守護大名同士の対立がきっかけとなって起こった大きな戦乱を何という？
① 明応の政変 ② 元寇 ③ 応仁の乱 ④ 観応の擾乱
- 2 借金の帳消しなどを求めて、高利貸しなどを襲撃した農民らの蜂起を何という？
① 国一揆 ② 土一揆 ③ 島原の乱 ④ 一向一揆
- 3 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
① 後白河天皇 ② 後鳥羽天皇 ③ 後深草天皇 ④ 後醍醐天皇
- 4 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
① 枯山水 ② 水墨画 ③ 書院造 ④ 能楽
- 5 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
① 伊勢国 ② 近江国 ③ 大和国 ④ 山城国
- 6 守護大名を倒し、約100年間にわたって民衆による自治が行われた現在の石川県にあたる地域はどこか？
① 大和国 ② 伊賀国 ③ 山城国 ④ 加賀国
- 7 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
① 享徳の乱 ② 観応の擾乱 ③ 応仁の乱 ④ 文明の乱
- 8 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
① 管領 ② 守護 ③ 探題 ④ 地頭
- 9 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？
① 光厳天皇 ② 後醍醐天皇 ③ 後村上天皇 ④ 後龜山天皇
- 10 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？
① 山城国一揆 ② 正長の土一揆 ③ 一向一揆 ④ 土一揆
- 11 琉球王国が都を置き、東アジア諸国を結ぶ海上交通の要衝として栄えた地はどこですか？
① 浦添 ② 南山 ③ 那覇 ④ 首里
- 12 室町時代、農民たちが借金の帳消しを求めて、高利貸しなどを襲撃した出来事を何という？
① 土一揆 ② 国一揆 ③ 一向一揆 ④ 島原の乱
- 13 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？
① 17世紀 ② 15世紀 ③ 16世紀 ④ 14世紀
- 14 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
① タイ ② フィリピン ③ 中国 ④ 朝鮮
- 15 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 枕草子 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 二条河原の落書



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	この対立は1467年に武力衝突へと発展し、京都を主戦場として約11年間にわたって続きました。		3 応仁の乱	☐
2	「土一揆（つちいっき）」は、経済的な困窮に追い込まれた農民たちが団結して起こした反乱です。		2 土一揆	☐
3	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。		4 後醍醐天皇	☐
4	枯山水は、池や川などの水を用いず、白砂や石の配置によって、山水の風景や海、大自然の深淵さを表現する庭園様式です。		1 枯山水	☐
5	1428年に近江国（現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		2 近江国	☐
6	加賀国では、一向一揆が勢力を拡大し、ついに守護大名を追放することに成功しました。		4 加賀国	☐
7	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。		3 応仁の乱	☐
8	「管領」は幕府の最高職であり、将軍に代わって政務を取り仕切る重要な役割を担いました。		1 管領	☐
9	武士の支持を失った後醍醐天皇は、足利尊氏と対立して京都を追われました。		2 後醍醐天皇	☐
10	一向一揆は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		3 一向一揆	☐
11	首里は琉球王国の政治・経済・文化の中心地として整備され、首里城が築かれました。		4 首里	☐
12	土一揆は、主に農民たちが団結して、高利貸しである土倉や酒屋を襲撃し、借用書を破棄させるなどして借金の無効を訴えた運動です。		1 土一揆	☐
13	15世紀に入り、尚巴志が各地の勢力を平定して沖縄本島を統一し、琉球王国を建国しました。		2 15世紀	☐
14	中国は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。		3 中国	☐
15	二条河原の落書は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		4 二条河原の落書	☐

言えなかった用語ノート